

免疫療法の改善を目的とした、T細胞のフェノタイプおよび機能のハイスループット解析

免疫療法は腫瘍を攻撃する治療法であり、特にPD-1といったT細胞の抑制受容体を標的とする治療法は、がん治療において既に効果を上げています。

T細胞は病原体の排除や腫瘍の免疫監視を担い、特定の病原体や腫瘍細胞に対して独自の応答を提供することから、T細胞の受容体やシグナル伝達経路の調節は、がん免疫療法だけでなく自己免疫疾患の治療においても重要です。

このような分野において、T細胞のフェノタイプと機能を理解することは、T細胞による治療法の開発・改善に不可欠であり、特にT細胞の活性化（Acitivation）、疲弊（Exhaustion）、記憶（Memory）、殺傷能力（Killing）を理解することは非常に大切です。

本セミナーでは、これらのT細胞による免疫療法の開発・改善を加速することのできるパワフルなツールとして、ハイスループットスクリーニング（HTS）サイトメーターiQue® 3プラットフォームと、専用のT細胞機能／フェノタイプ解析キットを組み合わせた、ハイスループットなT細胞多重解析の事例をご紹介します。ぜひご参加ください！

開催概要

開催日時：2025年3月13日（木）

13:30～14:20（セミナー40分、Q&A 10分）

※ログイン開始 13:15

開催方式：オンライン（Teams）

申込期限：2025年3月11日（火） 17:00 まで

参加費用：無料

講師：ザルトリウス・ジャパン株式会社
フィールドアプリケーションサイエンティスト
瀬口武史 下西祥平



お申し込みはこちらから：<https://sar.to/onlineseminar-0313>



お問い合わせ
ザルトリウス・ジャパン株式会社
Email: info.lps@sartorius.com